

中田の 棚田 だより

kimino rice terrace

2022
2月号 No.13



活動 報告

あっという間に1月も過ぎ、寒い日もまだまだ続きますね。そんな中でも、ちらほらとロウバイの花が咲くのを見かけると春が近づいていることを実感したりします。

棚田では来年度の米づくりに向けた田んぼの整備の真っ只中です。草刈りや伐根作業をコツコツと進めて、田んぼの枚数を増やしています。

田んぼ再生のようす

今までは、田んぼでの米づくりのようすをご報告してきましたが、今回は“田んぼができるまで”の一部をご報告します。1月20日時点までの作業過程をご覧ください。



01 草刈り

まずは、伸び放題になっている雑草を草刈り。草だけかと思いきや、低木や竹などが出てきたりすることが多々あります。草刈り初心者でも気軽にできる場所もたくさんあります。



02 伐採

田んぼの中で成長している木や畔際、法面に生えている木を伐採し、作業しやすい状態にします。うっそうと茂っていた場所がスッキリするのは、見ていてとても気持ちいいです。



03 伐根

田んぼに生えている木の根や侵入してきている竹の根を掘り出します。重機を入れることができない状態なので、手作業で掘り進めます。屈強な男性も頭を抱えるしびとい根もあります。



04 伐木の焼却

草刈りで出た刈草と伐採で切り倒した木を焼却していきます。夏場は地獄のような作業ですが、冬場は暖かくて楽しい作業です。たまにこの火を使って焼き芋を作ったりしてます。

来年度は、田んぼの枚数も大幅に増え、面積は4反ほどになる予定です。

※現在は4畝程度なので、面積は約10倍に増えます!!

田んぼの面積と同じように、関わる人も増えるよう活動を続けていきたいと思っております!! 農業だけでなく、来年度も引き続き、中田の棚田での関係づくりのためにイベントも開催していきます。他にも、来年度から中田の棚田の生物多様性を調べるための生物調査も始まります。また、「中田の棚田だより」もより面白いものになるよう企画を進めています。このように、来年度は、より一層活動が面白くなります!!裏面には、各分会の活動内容などを紹介していますので、興味のある方はぜひ活動にご参加ください!!

棚田再生プロジェクトでは、一緒に活動してくれる仲間を募集中です!!裏面も見てね!!

4コマ漫画

「棚田のゆうこちゃん」は今月もお休み...



中田の棚田再生プロジェクトのメンバー大募集!!

中田の棚田再生プロジェクトには、農業部会、広報部会、イベント部会、営業部会の4つの部会があります。今回は、各部会がどのような活動をしているのかと部会のリーダーのコメントをご紹介します。この機会に私達の活動をもっと知ってもらい、一緒に活動する仲間を増やしていきたいと思えます!!

興味がある方、詳しく知りたい方は、右の連絡先にご連絡ください!! TEL:073-488-2090 E-mail:info@kiminoriceterrace.com

農業部会

600年前から続く棚田そして竜王水(用水路)の保全と再生をしています。ほとんどが休耕地で状況は良くはないですがその分やり甲斐がある作業ができます。すぐに田んぼに再生できない圃場は畑にして自然栽培野菜などを収穫します。



▲ 田植えのようす

リーダーのコメント

600年間この棚田に携わってきた先人たちと繋がれるって素敵やん。600年前と同じ無農薬栽培で同じ美味しいお米を味わえるって世界で中田の棚田しかできないからみんな一緒に食べよう*(^o^)/*



▲ 稲刈りのようす

広報部会

広報部会では、「中田の棚田だより」の発行や公式ホームページ・SNSを通じて、日々の活動の様子やイベント情報を発信しています。【棚田モデル】【カメラマン】随時募集中。600年続く棚田がもつ魅力や関わる人々の想いを未来の世代に伝えるために活動しませんか。



リーダーのコメント

自分たちで考えたキャッチコピーや撮影した写真が紙面・映像になっていく達成感や、やりがいを味わえます。お仕事しながら自分のペースで地域づくりに関われるのも魅力です。



制作した棚田のポスター▶

イベント部会

イベント部会では、田植え、草刈り王決定戦、棚田deキャンプなどのイベント企画・運営を行うことで、中田の棚田の発信、そして、プロジェクトに関わって頂ける、楽しい仲間づくりを進めています。



▲ 草刈り王決定戦

リーダーのコメント

田植えで泥んこになり、草刈りで汗だく、そして草まみれになり、棚田deCAMPで真冬の極寒を楽しみ、中田の棚田を楽しむ仲間になりませんか!?

最高に楽しいイベント企画を望んでおります。宜しくお願い致します。



▲ 棚田deキャンプ

営業部会

中田の棚田を再生するために、私たち営業部会は、「棚田サポーターズ」・「援農ボランティア」・「小川地域内協力隊」と言った応援して頂く方の募集活動を行っています。また今年からは、法人化に向けての組織づくりや企業・各種団体との連携などに取り組んで参ります。

リーダーのコメント

“一緒に活動しませんか?”
この中田の棚田事業が、小川地域や紀美野町、ひいては和歌山県の活性化につながるように頑張っていきますので、一人でも多くの皆様のご参加とご支援をお待ちしています。



棚田de冬キャンプを開催します!!

開催日:2/26(土)~27(日) 予備日 3/5(土)~6(日)

今年度10月に開催し、好評だった棚田deキャンプ...

今回は、極寒の棚田で冬キャンプを行います!!

イベント時に凧づくり、凧あげも行う予定です!!

※新型コロナウイルス対策を万全にして開催します。また、新型コロナウイルスの感染拡大の状況に応じて、開催を取りやめる場合があります。

詳しくはこちらの特設サイトをご覧ください



<http://kiminoriceterrace.com/tanadawintercamp2022/>

お問い合わせ先など

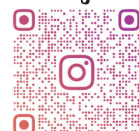
公式HP



棚サポ
応募フォーム



Instagram



KIMINO_RICE_TERRACE
@kimino_rice_terrace

Facebook



@Kimino Rice
Terrace Tanada

2月の作業スケジュールと作業内容

6(日)、12(土)、18(金) の3日間です。

作業時間は、9:00~16:00です。(天候、気温に応じて早めに切り上げる場合がございます。)

途中参加も大歓迎ですので、気軽にご参加ください。

皆様のご参加お待ちしております!!

作業に参加される場合は、棚サポへのご登録をお願いします。事務所にいる協力隊に声をかけていただいても、登録できます。気軽にお声がけください。天気に応じて、作業を追加することもあります。追加スケジュールは、メールまたは公式HPの「棚田活動カレンダー」にてお知らせします。

発行:小川地域棚田振興協議会

制作:行年恭兵

(地域おこし協力隊)

TEL:073-488-2090

(地域おこし協力隊事務所)